

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール(グループホームみかわ)

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の見える所に掲示し常にグループホームの理念を意識しながら介護にあたる様に心掛けている。共通理解を深めるために、ホーム内の会議の際には皆で理念を唱和している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナも5類となり利用者との買い物外出も少しずつ実施。地域の店舗からの配達やテイクアウト等も利用し地域とのつながりが持てるようにしている。	今後地域との交流の機会などが、またできるよくなるとういと願っています。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議では日々の生活状況や実施した取り組みの報告、身体拘束適正化の為の対策検討委員会での検討や話し合いにより頂いた意見をサービスの向上に活かしている。	資料内にもどのような事があったかということをも記載して貰っていて内容がわかりやすい。そこから出た意見を活かされていると思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に毎回出席して頂き生活状況や利用者の様子、状態を伝え変化等あれば相談や意見等頂いている。又生活保護の利用者の生活状況の聞き取りなどの要請に対応している。	運営推進会議を定期的開催されており、意見交換や情報共有を行う事が出来ている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の動画研修等やホーム内研修にて身体拘束について理解を深めている。また運営推進会議で身体拘束適正化のため意見を頂き所内会議にて共有を図っている。		A. <u>十分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昨年は権利擁護研修の中でスピーチロックに取り組んだ。職員も意識して対応している事が分かった。毎月行う業務改善会議内で振り返りを行っている。今後も身体拘束や不適切な介護にあたる事柄がないか職員間で確認しながら身体拘束をしないケアに取り組む。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の動画研修の受講等で虐待防止や不適切な介護について理解を深めている。毎月行うホーム内会議にて不適切な言動や対応について振り返りを行い虐待防止に努めている。		A. <u>十分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内会議にて振り返りを行っている。その中で虐待についての事例はないが、不適切なケアについて2月から3カ月に1回「虐待の芽チェックリスト」を開始した。職員間で共有し虐待防止に努める。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の動画研修にて障がい者や認知症高齢者の権利擁護について理解を深めている。また権利擁護推進員養成研修に参加。自施設研修を実施。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事前に利用者、ご家族へ入居の意向確認を行い同意を得ている。ご家族の方へ重要事項説明、同意書、利用契約書、ケアプラン等の説明を行い疑問等あれば分かりやすく説明し、同意を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプラン作成、変更時は利用者、家族の意向、要望を元に作成している。日頃の様子をLINEやたよりにてご家族様に伝えご家族からも返事を下さり運営推進会議でも報告し意見をもらっている。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナによりご家族様がホームに来られる機会は少なかったがLINE やたより等で日頃の様子をお伝えし、返事を頂く事ができた。今後はご家族様との交流の場を増やしご家族様、利用者、職員の意見を営推進会議に伝えていきたい。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のミーティングや毎月行う業務改善会議にて職員からの意見や提案を業務に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務に対する自己申告や目標管理シート、育成面談等の実施により個々の努力や実績の評価を行っている。また仕事と家庭の両立の為にライフワークバランスに努めている。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	育成面談では、管理者が一人一人の職員の意見や要望を聞く機会が持っている。又、日々のミーティング等で職員の意見を聞いたり情報交換の場が持っている。職員のライフワークバランスにも努めている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内研修として全職員が動画で研修を視聴。また外部研修として権利擁護推進員養成研修、認知症キャラバンメイト養成研修、実務者研修等参加した。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全員が法人内の必要な研修を動画で視聴し意見集約を行いながら理解を深めている。また、ホーム内で毎月認知症ケア勉強会を実施。資料を使用しながら知症ケアの基本の振り返りや利用者対応の情報共有を図っている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部研修では同業者との交流の場が出来、知識や技術の習得を進める事が出来た。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の生活の中で料理や洗濯、除などを一緒に行う事で職員の助けにもなり、共に支えあっている関係を築いている。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族や馴染みの方との面会は積極的に受け入れている。業者散髪で馴染みの美容師に散髪してもらう方もいる。ドライブに出かけた時は馴染みの場所をコースに入れている。	外出のときに、利用者の実家や思い出のある場所への外出をし対応されている。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から日常の会話の中でご利用者の希望や意向の把握に努めている。また私の姿と気持ちシートを各職員が記入しカンファレンスにて職員間でその方の意向等情報を共有している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的カンファレンスを開催し、ご本人の意見等をお聞きしながらケアプランを作成。また参加できないご家族には事前に書面にて意向を確認させていただいている。	本人だけでなく、ご家族の意向もかくにんできるようにしっかり対応されている。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様の意向伺い書、定期的なモニタリング、私の姿と気持ちシートを活用。職員からの日頃の気づきや案など挙げた意見も取り入れ情報共有しご本人が暮らしやすいように計画書に繋げている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別の記録に残すと共に、日々のミーティングの時間に気づきやその他の情報を共有し、計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当日の利用者の様子や発する言葉、気づき等、利用者の生活面、体調面等、記録を共有しモニタリングや計画の見直しに活かしている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の要望を聞きながら職員間で話し合い、また可能な限り取り組んでいる。	食事や施設内での行事など利用者の方の希望を聴きながら対応されている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の皆様が生活されている、この美川地区は、豊かな自然に囲まれており、ご利用者、職員共に落ち着いて生活する事が出来る。中庭での畑作りは利用者の心を和ませている。	自然を活かし、野菜作りなど、できることに参加して貰えるように工夫されている。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の毎日の状態を把握し、受診又は往診時に主治医に報告。特変が見られた場合には経過報告し、指示を仰いでいる。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者が入院された際には、担当医や医療連携室と連携を取り、ご本人の状態、変化を確認。状態改善後は医療関係者とのカンファレンスを開催し情報を共有し退院へ向けての支援を行う。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間を通し入退院の方は少ないが、昨年は年末に2件の入退院の方がおられた。医療機関と連携をとり、退院後ホームで生活できる状態を確認し、ご家族様と連携をとり退院に向けた調整をした。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃のコミュニケーションやカンファレンスの中からどのような考えを持っておられるのかを把握し、ご家族様の意向とすり合わせホームとしてできる事を説明し方針を決めチームとして支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に重度化や看取りについてご家族様に説明し同意を得ている。年末に1名の方が終末期であること主治医からご家族に説明された。ホームからも対応できることとできないことの説明を行った。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療緊急時対応の流れ・緊急連絡先等を見えやすい所に貼り全職員に周知している。また年1回、職員1名が消防署にて開催の、まちかどステーションの研修に参加している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災や水害等想定し法人合同の総合訓練を含め年に4回、日中・夜間想定避難訓練を実施。年に2回緊急連絡網の訓練を実施。備蓄食や、飲料水をストックしている。	合同と独自の訓練が実施されたうえ、緊急連絡網の訓練もされており、良いと思います。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度BCPが完成しています。今後、研修・訓練を通じて見直しや修正を行い、業務継続が可能になるよう訓練を重ねていきたい。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者一人一人の価値観を大切にされた対応や言葉使いを心掛けている。また排泄面などさりげなく声掛けを行いプライバシーに配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の場面で ご本人の気持ちやプライドを大切にされたケアにあたっている。申し送り等、口頭での情報共有の場面でもプライバシーに配慮するよう心がけている。居室で転倒の危険がある方にはご家族様に了解を頂きセンサーを設置させていただいている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、そ	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩したい方には一緒に散歩し、ゆっくりされたい方には無理強いをせず一人ひとりのペースを大切にしている。自らお手伝いの声掛けをされる方もおら			

		の日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している		れ、野菜切りや、お盆拭き、洗濯物干し等をお願いしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の希望を献立に取り入れながら、季節に合ったメニューの提供や、利用者と一緒に調理、おやつ作りを実施。食事が美味しいと好評。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の希望や季節のメニュー、行事食など一年を通し食事を楽しんで頂いた。できる方には調理にも参加してもらい、野菜切、盛り付け、配膳、下膳等ご本人にあわせてできる事を手伝ってもらった。みかわかふえでは一緒におやつ作りを行い、誕生日会では食事やケーキでお祝いし和やかな時間を一緒に過ごし喜ばれている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の水分、食事摂取量を把握し、1人1人の状態に応じた形態や盛り付けを工夫し、個人が楽しく健康的に食事が出来るように気を配っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、歯磨きの声掛けを行っている。義歯の方は義歯洗浄後、週2回洗浄剤使用。利用者によっては一部介助等を行い清潔の保持に努めている。週1回、歯科医の往診により口腔内の診察、ケアを実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後利用者に声掛けし見守りや介助が必要な方は、その方に合わせた介助を行い口腔内の清潔保持に努めている。希望のある方は週に1回の歯科往診で口腔ケアや義歯の調整等を行ってもらった。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者それぞれに合った排泄物品、介助の必要性、見守り、声掛け等、自立支援のもと対応方法を検討し職員間で共有している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様からの意向を伺いながら一人一人の利用者にとってより良い排泄環境になるように、ご本人の気持ちに配慮しながら対応している。状態に変化があった時には物品等、見直しを行い職員間で共有。便秘については主治医に相談し個々の対応を行っている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の希望(受診日前に入りたい)等や状況を見ながら1人一人入浴が楽しめるよう対応している。拒否のある方に対しては時間の変更や安心して入浴して頂けるよう声掛けをしている。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の生活習慣や体調に合 わせて休憩したい時には安心し て休めるよう居室の環境整備 や温度調節等行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めて いる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方薬情報はいつでも確認出 れるように個人ファイルに綴り、 定期薬は一覧表を作成。臨時薬 は職員間で周知出来るように 介護日誌に詳しく記載。変更が あった時は副作用に注意し経 過観察を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期薬は利用者の内服の一覧 表を作りどのような薬を飲ま れているのか共有、確認を行 っている。臨時薬が処方され たときには、期間を記入し症 状について変化がないか観察 に努めている。服薬時は服薬 されるまで見守りを行っている。
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を 過ごせるように、一人ひとりの 生活歴や力を活かした役割、 嗜好品、楽しみごと、気分転 換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	趣味や娯楽については利用者 の要望等伺いながら楽しみと なるよう支援している。日常 生活の中での作業(食器拭き、 調理、洗濯物)等ご本人の出 来る事がやりがいや役割りに 繋がる様支援している。	訪問した際に趣味を見せて 頂きました。人それぞれなの で、大変だとは思いますが生 きる喜びに繋がるので、楽 しみを作ってあげてください。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望に よって、戸外に出かけられる よう支援に努めている。また、 普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、 家族や地域の人々と協力し ながら出かけられるように 支援している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ以降遠方の外出は実 施できないが季節ごとのド ライブや希望を聞きながら 馴染みの場所へのドライブ、 ご家族様との自宅訪問等、 外出して頂く事が出来た。	利用者の要望に応じて外出 を再開され実施している。 今後は外出の機会を増やし てください。		
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つ ことの大切さを理解しており、 一人ひとりの希望や力に応 じて、お金を所持したり使 えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の希望の物品は立替 金で購入。一緒に買い物に出 て希望の物を購入している 方もおられる。利用者が 希望される物は買い物が出 来るよう支援をしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自 らが電話をしたり、手紙の やり取りができるように支 援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の希望で電話できる よう環境を整えている。ま たご家族からの電話は職員 が取次ぎしている。手紙や 小包もご本人に渡している。			
39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身 体機能やわかる力を活かし て、安全かつできるだけ自 立した生活が送れるように 工夫している。共用の空間 が、利用者にとって不快 や混乱をまねくような刺 激がないように配慮し、生 活感や季節感を採り入れて、	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節に応じて快適かつ安全 に過ごして頂けるよう温度、 湿度に注意し冬場は加湿器 の設置や脱衣場、トイレに ヒーターを設置し温度差に 注意している。居間では職 員と一緒に過ごしながら必 要な方にはさりげなく誘導		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間を通して、室温、湿度 に注意している。特に冬場 は各部屋へ加湿器を設置。 浴室と脱衣場の温度差解消 の為、ガスファンヒーター を使用し温度差に注意して いる。居間では利用者がゆ ったりできるようにティー タイムは職員も一緒に過ご し和やかな時間

		人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている		を行い不安のないように対応している。季節が感じられるよう玄関や居間には季節の飾りを工夫している。			を共有。不安な様子の方には傍で傾聴し寄り添っている。ホーム内は利用者と一緒に作成した季節の壁飾りを展示し季節を感じて頂いている。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「私の姿と気持ちシート」の活用や、日々の生活の中での会話等、できるだけ意向に沿うように職員間で共有している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の生活歴を大切にしながら入居後も習慣や関係性が途切れないように支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医の定期受診、往診により健康、医療面の支援実施。緊急時は主治医やご家族への連絡、夜間も医療連携により緊急時対応をしている。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子、気づきを往診、受診時に主治医に伝え必要な事はご家族様とも連携をとっている。夜間の特変時も医療連携を行い対応。ホーム内では分かりやすいように室内の表示や誘導を行っている。ヒヤリハットや事故等、発生の際は直ちに原因や改善策を出し合い利用者が安心した生活ができるよう努めている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の生活習慣をもとに、できるだけご本人のペースで生活ができるように配慮している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お仏壇や写真、馴染みの衣類やご家族様が持参された品など、居室で大切にされている。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みのあるものや大切にされている物は、それぞれお部屋に置かれている。また以前からの習慣で日記をつけている方もおられ、希望があればノートを購入を行っている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <u>あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	個々では自宅に帰ったり、買い物に出かける方もおられた。ただ施設外の催しの参加は余り出来なかった。	ホーム内で季節を感じる行事を企画されたり、外出の再開も始められている。		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その時々状況を楽しんでもらえるように、サービス提供を行っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士、笑顔で会話される姿や職員が間に入り他者と会話を楽しまれたり活動される場面がある。		A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	調理や洗濯物を干す、たたむ等の声掛けに意欲的に手伝いをされており「できる事は手伝います」と言われている。ホーム内でのレクや季節の行事では歌声や、笑い声等、いきいきとした様子が見られた。また読書や、脳トレゲーム等、自分の好きな事を一生懸命にされる姿も見られた。「気の合う人がおると楽しい」「好きな歌を口ずさむのは楽しい」等意見もあり生活の中でハリや楽しみが持っている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <u>あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	コロナ禍で思うような関りができなかった。今後は近隣や地域の方との交流機会を増やしていき。	コロナが5類に変更されてからも感染が落ち着かず、地域の人々と関わり交流する事が出来ない。感染対策をとりながら散歩からでも再開してほしい。		
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が安心して穏やかに過ごせる日々が一日でも長く継続できるように、今後も努力をしていく。	利用者みなさんと職員さんとの言葉のやりとりにも優しい空気にあふれていると感じます。コロナ禍のなか大変なご苦労があったことと思います。利用者様や職員の皆様がこれからも健康で安らかな日々を送られるようお願いしています。	A. 十分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「ここでの生活は安心」との意見も多かった。今後も家庭的な環境の中で利用者が安心して生活できるように1人ひとりの思いを聴きながら親しみのあるケアにあたっていきたい。「買い物に行きたい」「ふるさとに帰ってみたい」等の意見も頂いている。今後は以前行っていた「お楽しみ外食」や「ふるさと訪問」を復活させ利用者の馴染みの場所や希望の場所に出掛けていきたい。